

～ 真理の道・誠の道・平和の道～

# 東 雲



平戸市立度島小中学校

学校だより No.29

令和7年1月16日(木)

文責：校長 園田栄作

## 想いもつないだ「校旗継承式」！ ～ 生徒会役員スタート～

9日(木)に校旗継承式を行いました。校長から〇〇〇〇会長、〇〇〇〇副会長を任命し、会長から専門委員長の〇〇〇〇〇学習委員長、〇〇〇〇生活委員長の委嘱を行いました。その後、旧会長から新会長へ校旗の継承を行い、晴れて新役員による生徒会がスタートしました。旧役員からは校旗と共に新役員への想いも託されました。



生徒会でのスタートに伴い、次の激励の言葉をかけました。「新体制で魅力ある生徒会を築くには、これまで培ってきた旧生徒会の取組を引き継ぐ縦のつながり、そして新しい知恵を出し合って創り出す生徒会での横の繋がりを大事にしてほしい。」ということです。新役員の持ち味を発揮して、思い切った取組を進めてくれることを期待しています。



## 雪の影響は大丈夫でしたか！

「こんなに雪が降ったのは、小学校低学年の時以来です。」と中学三年生の生徒が話してくれました。久しぶりの大雪で、被害はなかったでしょうか。心配した子どもたちの登校も、保護者の方の御配慮のおかげで安全にできました。ありがとうございました。登校後は、雪合戦をしたり、雪だるまを作ったりして、大いに楽しみました。



## 小学生、「書きぞめ」で文字も心も整える！

14日(火)に、小学生が書き初めを行いました。書き初めは平安時代に始まったとされ、抱負や希望、縁起の良い言葉を書いたり、文字の上達を祈願して行われたりする日本の新年の伝統行事の一つです。

今年は、1、2年生が各教室で硬筆に取り組み、3～6年生は体育館で毛筆に取り組みました。3～6年生は条幅に書くので、全体のバランスと文字の大きさを整えることがポイントでした。手本を確認しながら、一画一画に心を込めて書きました。心を込めると姿勢も良くなり、姿勢が良くなると文字も良くなりました。それぞれ、納得の一枚に学年、氏名を書き入れ仕上げました。集中していい雰囲気の中で書けたことも、達成感に繋がりました。仕上がった作品は、オープンスペースに展示していますので、来校された際に御覧ください。



## 長崎県中学校卓球競技新人大会惜敗、リベンジ誓う！

11日(土)に、卓球競技新人大会の県大会が、長崎県立総合体育館で行われました。1・2年生で臨む初めての県大会でしたが、落ち着いて戦うことができました。試合は、接戦の末に惜しくも...、男子が2回戦敗退、女子が1回戦敗退という結果でしたが、レベルの高い選手やチームと手応えのある試合ができたことは、今後に繋がる収穫となりました。今回の経験を生かし、5月に行われる中総体でリベンジすることを誓っていました。今回も保護者や地域の方、卒業生、転出された先生方もたくさん応援に来てくださいました。ありがとうございました。